



学校だより第7号

令和7年10月31日

新宿区立戸塚第三小学校



ながれ

100th Anniversary

やさしさに 守られながら 育ちゆく

校長

正門に向かって左側、安全管理の職員の詰所の横に、「ヒメツルソバ」が豊かに繁り、戸三っ子の学校生活を見守っています。実は、この「ヒメツルソバ」、コンクリートの向こうの土の中で育っていたようで、ひび割れからいわば「ど根性〇〇」さながらに一枚の葉っぱとして顔を出し、昨年の9月5日に登下校の安全を見守る学童擁護員さんが見つめました。

小さな小さな1枚の葉、正門前で楽しくおしゃべりをしながら、つい、プチっとむしられてしまってもおかしくない、小さな1枚。やがて、枝を伸ばし新しい葉を増やし、また1枚また1枚…と、ゆっくりゆっくり成長を続けてきました。寒い冬を越え、新しい春の風にそよぎ、この夏の猛暑にも耐えながら、約1年、この10月末の様子が右の写真です。

「ど根性ヒメツルソバ」の頃から、こまめに見守り、「大きくなった」「葉が増えた」と慈しんでいる子もいます。ともすれば、簡単に息絶えてしまったかもしれないひとつの命が、みんなのやさしさに守られながら、今なお育ち続けています。「やさしさに 守られながら 育ちゆく」子供も大人も、様々なこと、様々な人と出会いながら、成長し続け、変化し続けています。自分を大切にし、同じように相手も大切にすることを改めて考えていきます。11月は「ふれあい月間」です。



女神湖移動教室

5年担任

初めての宿泊行事、女神湖移動教室。2泊3日を仲間と共に過ごし、たくさんの学びと成長がありました。振り返りの中から一部ではありますがご紹介します。(原文まま)

- ・ハイキングは、少し転びそうになりましたが、頂上に着いた時には達成感があって、最後に降りるときに乗ったリフトがとてもスリルがあって面白かったです。
- ・女神湖移動教室で団体行動の大切さを学びました。団体行動をしてお互いに協力することによりいろいろな問題を解決することができました。
- ・女神湖移動教室でみんなとの仲がより深まりました。これからも男女関係なく協力して楽しく過ごしていきたいです。
- ・一番の思い出はキャンプファイヤーです。みんなとの絆が深まっただけでなく、その時の炎がとても心に残っています。女神湖で学んだことは学校でもできるので、お世話になった人たちへの感謝のつもりで活かしていきたいです。
- ・移動教室は、3日間友達が家族のような感覚になり、不思議な体験でした。

